

胆沢川桜づつみ広場

多目的広場
今季休場に

台風9号による冠水被害のため、9月15日から胆沢川桜づつみ広場の多目的広場を臨時休場しています。

復旧作業は行いましたが、芝の回復に時間を要するため、このまま今季の利用期間を終了します。ご了承をお願いします。

桜づつみ広場内にあるグラウンドゴルフ場兼パークゴルフ場は、通常どおり11月末まで利用できます。

■問い合わせ＝市教育委員会水沢支所(内線551)

台風9号による市内の被害状況（10月1日現在）	
人・住宅関係	自主避難…1世帯（1人）、住宅床下浸水…2件
公共施設関係	冠水…5件、建物破損…6件、土地の崩壊・流出…2件、倒木…5件、その他…18件
農林施設関係	作業小屋などの破損…24件、農地・農道などの崩壊…113件、水路・ため池決壊…40件、その他…8件
農作物関係	水稻冠水…100ha、水稻倒伏…173ha、大豆倒伏…316ha、リンゴ倒木・落果…151ha ほか
市道・河川関係	市道法面崩壊など…50件、河川護岸崩落など…5件、がけ崩れ…1件
その他	停電、ケーブル引込み線切断など
被害額合計	4億369万円（概算、国・県の施設除く）

温帯低気圧・秋雨前線による市内の被害状況（10月1日現在）	
人・住宅関係	避難勧告…91世帯（329人）、避難指示3世帯（8人）、住宅床上浸水…6件、住宅床下浸水…8件
公共施設関係	冠水…5件、床上浸水…1件、床下浸水…1件、その他…1件
農林施設関係	農地・農道などの崩壊…7件、水路決壊…6件
農作物関係	水稻冠水…254ha、大豆冠水…14ha、リンゴ冠水…3ha、野菜などの冠水…14ha ほか
市道・河川関係	市道法面崩壊など…6件、橋りょう流失…1件
その他	企業などの床上・床下浸水…11件、レジャー施設冠水など
被害額合計	7,040万円（概算、国・県の施設除く）

「市民のうた」の歌詞には、市内外から104作品の応募がありました。奥州市市民のうた策定委員会（油井明委員長）で審査した結果、「親しみやすい」「広くみなさんに歌ってもらえ



家族や親戚らに囲まれ祝福を受ける阿部さん（9月8日）

市の出来事から

2人のお年寄りがめでたく満百歳

9月は、2人のお年寄りが満100歳を迎えました。

阿部喜一さん（江刺区稲瀬字正源寺台）は、ひ孫の車でドライブに出かけるのが好きな行動派。日課は本などで気に入った文章を、筆で書き写すことです。菊地チトセさん（水沢区佐倉河字宿）は、大変面倒見が良い性格で、今回も戦時中に疎開していた人たちから、100歳のお祝いが届いたそうです。

2人には、それぞれ佐藤雅士江刺区長、原田守水沢区長から記念品が贈られました。



近所の人たちからも祝福を受け笑顔の菊地さん（9月17日）

9・7
台風9号
9・17～19
秋雨前線

大雨被害

9月は台風9号や、台風11号から変わった温帯低気圧の通過が相次ぎ、大雨を降らせました。この影響で、河川の増水による冠水、道路の法面の崩壊などが市内各地で発生。収穫目の農作物にも大きな被害をもたらしました。被災された皆さんには心からお見舞い申し上げます。



①堤防がなく北上川の濁流が流れ込んだ前沢区の赤生津橋付近。林の奥に橋と北上川の本流がある②冠水した農地から懸命に水をくみ出す消防団（水沢区姉体町）③収穫直前の水田に大きな被害（前沢区古城）④土砂崩れで一時通行止になった国道343号（水沢区黒石町）⑤住宅の床上浸水などの被害が出た水沢区黒石町字鶴城付近。（いずれも9月18日撮影）

■問い合わせ＝本庁生活環境課消防防災室（内線128、129）

北上川が危険水位に

9月7日には台風9号、17、18日には温帯低気圧に変わった台風11号と、それに伴って活発化した秋雨前線が、県内各地に大雨を降らせました。

特に17日には、北上川上流域を中心に、各地で1日の降水量が観測史上最高を記録。同日夜から北上川の水位が急激に上昇し、水沢区と江刺区にまたがる桜木橋付近で、午後11時過ぎから翌日未明にかけ、はならん危険水位を超えました。

市が現在把握している市内の被害状況を見ると（13頁表参照）、台風9号では強い風雨（7日の降雨量（衣川146ミ、胆沢111ミ））による影響で土砂崩れ、道路や農地の法面崩壊などが多



水沢区の藤橋では、北上川の水位がカスリン台風、アイオン台風来時に迫る（18日朝）

数発生しました。17日からの秋雨前線接近時は、市内では台風9号に比べ雨が強く降らなかったものの、北上川増水の影響で水沢区、前沢区の農地や道路の冠水が相次ぎました。

河川は、その場所で雨が降っていないくても上流域で強い雨が降ると、急に水位が上昇します。河川を利用するときは、上流地域の天気にも注意しましょう。

災害情報に注意する

市は17日夜間に、堤防決壊などのおそれから避難勧告を出しましたが、対象地域が広範囲になる場合、いつもスムーズに情報が伝わるとは限りません。市と災害時の放送協定を結んでいる水沢テレビ、えさしわいテレビ、奥州エフエムは、このようなときに随時災害情報を放送します。奥州エフエムは、FMラジオさえあれば受信できますので、普段から自宅や職場で受信できるかを確認しておくのも、災害時の備えになります。

大雨・洪水警報などが発表されると、市役所本庁、各総合支所には、市の防災担当職員が常駐しています。自宅周辺などで危険な状況を確認したときは、自身の安全を確保した上で、本庁か各総合支所防災担当課へ通報をお願いします。